

見積書 作成要領

1. 見積内容

別紙Ⅰ「手術管理システム更新業務仕様書」の要件を満たすシステム構築に必要な費用について、次の項目ごとに積算すること。なお、当該参考見積にかかる積算根拠明細を任意の様式で作成すること。

[費用内訳]

- ① ハードウェア費用（サーバ、端末、プリンタ等の周辺機器）
- ② ソフトウェア費用（アプリケーション等）
- ③ 電子カルテ及び他システムとの連携費用
- ④ システム導入 SI 費用（プロジェクト管理、打ち合わせ、操作研修等）
- ⑤ その他（経費等）

2. 見積額

①～⑤の金額、消費税（但し、本契約期間中の税率は10%とする）、合計金額が分かるように表記して、提出すること。

3. 保守費

システム導入後においても運用サポートを継続的に行う為に、次年度以降における保守管理委託に関する契約を別途締結する予定となるが、その保守業務に係る費用をシステム導入とは別に積算し、提出すること。

見積額については、保守可能期間の合計額を積算し、年間費用が分かるように表記して提出すること。消費税の税率は10%とする。

なお、保守費の見積額については募集要領に定める委託上限額には含まないが、システム導入費と保守費の合計で価格提案書を評価するため、「資料－1 評価基準」の「(5)業務費用」の評価項目に含まれるものとする。